

採用予定府省からのメッセージ

○求める人材

係長級(事務)【総合職相当】

会計検査院	会計検査院の検査業務は行政全般を対象とする、とても範囲の広い仕事です。自らの専門にとらわれずに様々なことに興味や関心を持つことができ、かつ、小さな疑問でもそのままにせず追究していくことができるような探究心のある方を求めています。特に、民間のキャリアの中でも公認会計士試験合格者や公認会計士としての職務経験を有する方を求めています。
内閣府	内閣府は各省横断的な重要事項の企画立案・総合調整を担うため、バランス感覚や柔軟性、多様な当事者に寄り添える想像力や共感力等が求められます。国家公務員として、また内閣府職員として何をしたいか、熱い思いを持った方を求めています。
金融庁	金融行政のプロフェッショナルとなるポテンシャル・意欲のある方、また、将来的に管理職となりマネジメントにも携わる意思のある方。
総務省	時代に応じた行政を創り上げていくことや情報通信技術(ICT)を活用した我が国経済の活性化などの使命に共感し、国内のみならず国際的な業務も含め幅広いフィールドで活躍する意欲を持ち、これまでの社会人経験を活かして発想力や実行力を持って政策課題に取り組める人材を求めています。
公安調査庁	情報の収集や分析の経験がある方、語学力のある方などが比較的なじみやすいかもしれませんが、当庁業務の根幹を成す「人から話を聞くこと」は、相手の数だけ答えがある仕事であり、当庁はあえて「求める人物像」を設けていません。必要とされるのは「人間力」です。このため、多様なタイプの「人間力」を持った方の訪問をお待ちしています。
外務省	厳しい国際社会の中で日本の利益を追求していくため、①国民のために働きたいという強い意志と責任感を持つこと、②未知の課題に積極的に取り組むチャレンジ精神を持つこと、③冷静に考え、機動的に動くことができること、④国際社会の中で日本が直面する様々な外交課題に高い関心があり、高い語学力を始め一定の国際的な知識・経験を有し、即戦力となることが求められます。
財務省	財務省は国内外のあらゆる課題に当事者として立ち向かいます。そのため、自分の興味や関心を狭めず、他人事ではなく自分事として考える姿勢を持ち、その上で解決策を提示し、交渉し、相手の納得を得る経験を有する方を求めています。
厚生労働省	①幅広い視野と厚生労働行政への明確な問題意識を有する方、②企業等での職務経験を公務に活かそうとする意欲のある方、③職務を遂行するために必要な論理的思考力・施策立案能力・調整能力等を有する方、④組織においてリーダーシップを発揮することができる方、⑤特に現場をもつ厚生労働省だからこそ、現場と向き合う気概を持ち続けることができる方。
農林水産省	生命を支える「食」と「環境」の継承という政策課題に対し、①これまでの社会人経験を活かし、広い視野と新しいアイデアをもって常に前向きに考え行動できる方、②経済・社会・技術の動向を敏感に受け止め、将来を予測し、国民の期待に応える政策やシステムを設計し、実行できる方を求めています。
経済産業省	①豊かな経済社会をつくりあげていくというミッションに共感し、②世界・日本に横たわる難しい課題に挑戦したいという明確な問題意識を持ち、③これまでの社会人生活で培った経験や専門性を活かしつつ、課題を発見し、多様なステークホルダーを巻き込みながらその課題解決に努めてきた人材を求めています。
国土交通省	観光・インフラの海外展開といった経済成長に大きく寄与する分野、住宅・運輸業といった暮らしに密着した分野で、これまでの社会人経験を活かし、多様な関係者を巻き込みながら政策の企画・立案に能動的に取り組める方。

外務省書記官級	
外務省	国際社会の中で日本が直面する様々な外交課題に高い関心と知識・経験を有する方。高い英語力を有する方。英語以外の言語の高い語学力を有する方。多様な価値観を受け入れるバランス感覚と高い柔軟性、長期の海外勤務に耐えるたくましさを備えた方。
国税調査官級	
国税庁	課題を解決できる論理的な思考力、判断力及び表現力を有する方。必要な情報を収集・分析し、問題点の抽出及び説明ができる方。対人折衝能力があり、相手を説得することができる方。
係長級(技術)【総合職相当】	
農林水産省	生命を支える「食」と「環境」の継承という政策課題に対し、①食品、食料、農業、化学、薬学、農業土木、林業、水産業等に関連した業務経験を活かし、広い視野と新しいアイデアをもって常に前向きに考え行動できる方、②経済・社会・技術の動向を敏感に受け止め、将来を予測し、国民の期待に応える政策やシステムを設計し、実行できる即戦力となる方を求めています。
国土交通省 (本省)	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通政策の推進に強い関心があり、将来的に技術的知見に基づいた政策立案の根幹を担っていく方。 ・これまでの勤務経験を通じて、論理的思考力、コミュニケーション力、専門的な技術力を有している方。
係長級(技術)【一般職相当】	
総務省	ICTによる日本経済の活性化や豊かで安全な社会の構築を進める情報通信行政に強い関心を持ち、即戦力となる方
国土交通省 (地方整備局・北海道開発局)	社会資本整備に関する様々な経験をお持ちの方で、国の事業の調査・設計から施工・管理までの幅広い分野でこれまで培ったノウハウを発揮したいという気持ちのある方。
気象庁	<p>大学等で理系に関する課程を専攻し①～④のいずれかの知識を有し、各分野の専門性を活かして、前向きに業務にあたられる方</p> <ul style="list-style-type: none"> ①気象の予報・観測に関する知識 ②地震・津波・火山に関する知識 ③情報システムの管理・処理に関する開発知識 ④地方公共団体の防災に関する知識
係長級(事務)【一般職相当】	
観光庁	観光庁は「観光立国の実現」を通じて、我が国経済の活性化、活力に満ちた地域社会の実現の促進、国際相互理解の増進や国際社会での我が国の地位向上、健康で文化的な生活の実現を図るため、観光に関する様々な政策を実施しています。観光行政に関心を持つ即戦力となる人材を求めます。

○キャリアパスについて

係長級(事務)【総合職相当】

会計検査院	経験者採用試験からの採用者も他の試験区分の採用者と同様に検査業務に従事することになります。調査官として、社会保障、科学技術、防衛、経済協力など多様な行財政分野で検査経験を積んでいただきます。
内閣府	法律系職員を志望される方は男女共同参画、共生社会政策などを中心に、経済系職員を志望される方は、経済財政部局、経済社会総合研究所などを中心にキャリアパスを積んでいくこととなります。
金融庁	部下を率い、チームの指揮を取る課長補佐を支える係長からキャリアを積んで頂きます。しばらく係長として働いた後、課長補佐級へとステップアップしていただきます。
総務省	採用後は担当分野のスペシャリストとして最前線で政策の企画・立案に携わり、国内外の幅広いフィールドで経験を積んでいただきます。将来的には部下の力を最大限に活かしながら政策課題に取り組む組織のリーダーとなることが期待されます。
公安調査庁	本庁採用後、2年目から全国の公安調査局・事務所(現場)で調査業務を担当し、その後は2~3年のサイクルで本庁や現場で勤務をします。この間、内閣官房や外務省(在外公館)等の他省庁へ出向することもあります。
外務省	入省後は外務省総合職相当職員として外務本省及び在外公館において幅広い分野・地域を担当し、将来的に管理職に就くことが期待されます。
財務省	係長級のポストに配属され、当該課の政策立案を担う課長補佐をサポートし、入省数年後には自ら課長補佐として政策立案の担当者となります。他の総合職職員と同様に、財務省内外で経験を積むこととなります。
厚生労働省	採用後は、係長級の職務に従事する職員と同等の職務に従事していただきます。法令業務など多様な業務経験を通じ省の中核を担う職員として必要な資質を身につけるとともに、職員の適性・能力を踏まえた専門性を高めるような人員配置が行われます。
農林水産省	総合職係長級ポスト(新卒採用の場合、5年目に相当)からのスタートとなります。総合職事務系職員として、1~3年ごとに異動し、様々なポストを経験します。
経済産業省	経済産業政策の企画・立案を担当する総合職の係長相当職として採用された後、多様な業務経験を通じて、広範な知識、国際感覚、人的ネットワーク等を身につけ、組織・社会のリーダーとして活躍していただくこととなります。
国土交通省	当初は係長級のポストに採用され、その後は政策の企画・立案を主たる業務とする総合職事務系の職員として登用されます。本省勤務のほか、地方機関、地方公共団体、在外公館勤務等への出向機会もあります。

外務省書記官級

外務省	入省後は外務省専門職相当職員として、専門分野や語学力に応じて本省及び在外公館に勤務します。能力及び勤務実績に応じて昇進し、優秀な方については本省幹部や在外公館長への道も開かれています。
-----	--

国税調査官級

国税庁	採用後は、研修所において3か月程度税法及び会計等に関する研修を受講した後、税務署に配属になります。その後の勤務成績等により、国税局等に登用されることもあります。
-----	--

係長級(技術)【総合職相当】

農林水産省	総合職係長級ポスト(新卒採用の場合、5年目に相当)からのスタートとなります。総合職技術系職員として、1~3年ごとに異動し、様々なポストを経験します。
国土交通省(本省)	当初は係長級のポストに採用され、その後は様々な業務経験を積みながら政策の企画・立案の中心として活躍していただきます。また、本省勤務のほか、地方機関、地方公共団体、在外公館勤務等への出向機会もあります。

係長級(技術)【一般職相当】

総務省	係長級職員として、情報通信行政の最前線で経験を積み、将来的には、管理職として、総合通信局(地方ブロック機関)を支えていくことが期待されます。
国土交通省(地方整備局・北海道開発局)	これまで培ってきた専門的な知識と経験を即戦力として発揮していただくため、業務遂行の先頭に立つ係長としての職務に就いてもらいます。その後は、同年代の職員と同様に、経験や能力に応じたキャリアパスを歩んでいきます。
気象庁	全国の地方気象台及び管区気象台等の係長級(技術専門官)として採用後、気象業務の経験を積みながら専門性を高め、同年代の職員と同様に、能力等に応じてキャリアパスを歩んでいきます。(管理職への登用の道あり)

係長級(事務)【一般職相当】

観光庁	係長級として採用後は他の職員と区別されることはありません。能力、経験に応じて異動や研修等を行います。勤務先は本庁を中心に、他省庁や地方、海外勤務をしていただくこととなります。
-----	---